

# データ抹消 セキュリティ

取り扱い説明書

|                   |       |
|-------------------|-------|
| はじめに              | 01    |
| 動作環境・ご注意・その他      | 02    |
| インストール・アンインストール方法 | 03    |
| 事業所パックご購入のお客様     | 04    |
| 保存と削除の仕組み         | 05    |
| 削除の仕組み・復元の仕組み     | 06    |
| 設定方法              | 07    |
| 使用方法              | 08～11 |
| Q & A             | 12    |
| ユーザーサポート          | 14    |

## はじめに

この度は、「データ抹消セキュリティ」をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

コンピュータやハードディスクを人に譲ったり、借りていたコンピュータを返却する際に重要な情報や人に見られると困る内容のファイルは当然、消去してから渡すと思います。しかし、普段と同じようにデータファイルをゴミ箱で削除し、ゴミ箱を空にした時点でデータが削除されたと思い他人に渡す事は大変危険です。

実は、削除されたと思っていてもそのままの状態ではハードディスクの中にデータ自体が残っていて、市販のファイル復元ソフトを使用することで簡単に、削除したはずのデータが復活してしまい、重要な情報やプライバシーが漏洩してしまいます。特に、顧客の名簿だったり、クレジットカードの番号やオンラインショッピングの情報を悪用された場合の被害は大変大きなものになってしまいます。

**「データ抹消セキュリティ」は、そんなトラブルを未然に防ぐために削除したファイルを復元できないようにするソフトです。**

コンピュータやハードディスクを人に譲る時以外でも、コンピュータを複数の人で共有している場合や見られたくないファイルを完全に削除したい時にも、シュレッダー感覚でご利用いただく事ができます。

## 動作環境・ご注意・その他

### 動作環境

[対応OS] Windows98/ME/2000/XP Home Edition/XP Professional Edition  
※OSが正常に機能していることが前提です  
※ServerOSには対応していません。日本語OS専用ソフトです。  
※Windows2000/XPでご使用いただくには管理者権限を持ったユーザでお使いください。

[C P U] Pentium 300MHz以上  
[メモリー] 128MB以上 (WindowsXPの場合512MB以上推奨)  
[ディスプレイ] 800×600の解像度で色深度16Bit以上の表示可能なもの  
(1024×768以上推奨)  
[ハードディスク] 50MB以上の空き容量(インストール時)  
[CD-ROM] 倍速以上  
[その他] 事業所パックは、インターネット及びメール環境必須  
通常版はインターネット及びメール環境推奨  
※最新の情報はホームページをご覧ください。

### ご注意

- ※ユーザーサポートの通信料・通話料はおお客様の負担となります(サポート料は無料です)。また、本ソフトの性質上、動作以外のご質問(抹消作業時の書き込み方等)など各種専門知識にはお答えできない場合がございます。予めご了承ください。
- ※間違えて抹消してしまった場合でも、元に戻すことはできません。作業の際には十分ご注意ください。
- ※ファイル・フォルダを指定しての抹消を行う機能は、削除前のファイル・フォルダのみに使用できます。既に削除されているファイル・フォルダを指定しての削除はできません。
- ※データファイル中の一部分(メールソフト内のメールアドレス等)を抹消することはできません。抹消はファイル・フォルダ単位になります。
- ※システムファイル等を抹消することは絶対におやめください。パソコンの起動を行うことができなくなる恐れがあります。
- ※内蔵型ハードディスク専用です。「外付けハードディスク」や「フロッピーディスク」等の内蔵型ハードディスク以外の媒体ではご使用いただけません。
- ※開封後の商品について  
製造上の原因による製品不良の場合は、新しい製品と交換させていただきます。  
また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受けいたしかねますので、予めご了承くださいませ。

### その他(免責事項・注意事項など)

Microsoft Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。記載されている各会社名、商品名等は各社の商標または登録商標です。本ソフトを著作者の許可無く賃貸業などの営利目的で使用すること、並びに改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。  
本ソフトを複数のパソコン上で使用する場合は台数分のソフトを必要とします。  
本ソフトを運用された結果、お客様の期待した効果が得られなかった場合及び、本ソフトの使用により発生した損害・影響につきましては弊社または販売は一切の責任を負わないものとします。

弊社では、ソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます、パソコン本体の操作方法やソフト上の専門知識に関するご質問等には、お受けいたしかねます。予めご了承下さいますようお願い申し上げます。

製品の仕様・パッケージ・画面内用等は予告なく変更することがあります。

# インストール・アンインストール方法

## インストール方法

本ソフトをインストールする前に以下の事項をご確認願います。

### 起動中の他のアプリケーションソフトを停止させてください。

他のアプリケーションが起動している最中や、ウイルス対策ソフトなどの常駐型ソフトが起動している場合は、機能を事前に停止・又は終了させてからインストールの作業を行ってください。

1. コンピュータのCD-ROMドライブに本パッケージのCD-ROMを入れてください。CD-ROMが認識されましたら、右のようなメッセージが表示されますので「次へ」を選択するとセットアップが始まります。コンピュータによっては、自動でセットアップが始まらない場合がございます。  
その場合は[マイコンピュータ]→[CD-ROM(またはDVDドライブ)]→[setup.exe]をダブルクリックしてください。  
インストール画面が表示されましたら、内容を確認して問題がなければ「次へ」ボタンをクリックしてください。



2. 右図のようなインストール先を選択するダイアログボックスが表示されます。  
インストール先を変更しない場合は「次へ」ボタンをクリックし、インストール先を変更する場合は指定するディレクトリを選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。  
通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



3. 右図のような確認画面が表示されます。  
よろしければ「インストール」ボタンをクリックしてください。  
インストールが始まります。設定を変更したい場合は「戻る」ボタンをクリックしてください。



4. インストールが正常に終了すると右図のような画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックしてください。



## アンインストール方法

本ソフトをパソコンから削除する場合は、「スタート」から「コントロールパネル」を選択してください。「コントロールパネル」の中の「プログラムの追加と削除※」をダブルクリックして、一覧から「データ抹消セキュリティ」を選択し、削除を行ってください。

※WindowsXPより以前のバージョン(98/2000/Me)では「アプリケーションの追加と削除」と表示されています。

## 事業所パックご購入のお客様

本ソフトご使用前に大変お手数ですが、ユーザー登録を行った後にライセンスキーを取得して、本ソフトにライセンスキーの登録をしていただく必要があります。  
ユーザー登録は弊社Webサイトに接続して、フォームに必要事項を入力していただきます。

※取得したユーザー登録情報は、本ソフト正規利用ユーザーの把握と確認、サービスの一環として緊急を要すると判断した場合のみの(広告を含みません)ソフトの仕様変更で連絡以外の目的では閲覧及び使用はいたしません。

## ユーザー登録手順

弊社Webサイトトップページより「ユーザー登録」へお進みください。



## ユーザー情報入力

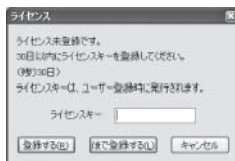
### 必須項目

- ・シリアルナンバー
  - ・お名前（ご担当者名）
  - ・ご住所
  - ・お電話番号
  - ・事業所名
  - ・メールアドレス
- を入力してください。

※メールアドレスはお間違えの無いようにお願いいたします。  
入力を間違えるとライセンスキーが届きません。

ユーザー登録が完了しますと、ライセンスキーを登録されたメールアドレスに送信いたします。届いたライセンスキーを本ソフト起動時に出る「ライセンスキー登録」に正確に入力してください。入力が済みましたら「登録する」を押してください。2台目以降のパソコンで本ソフトをお使いになられる際には同じライセンスキーをお使いください。

※ユーザー登録はWebサイトで24時間受け付けており、ユーザー登録後ライセンスキーはシステムから自動的に配信されます。



# データ削除の仕組み・復元の仕組み

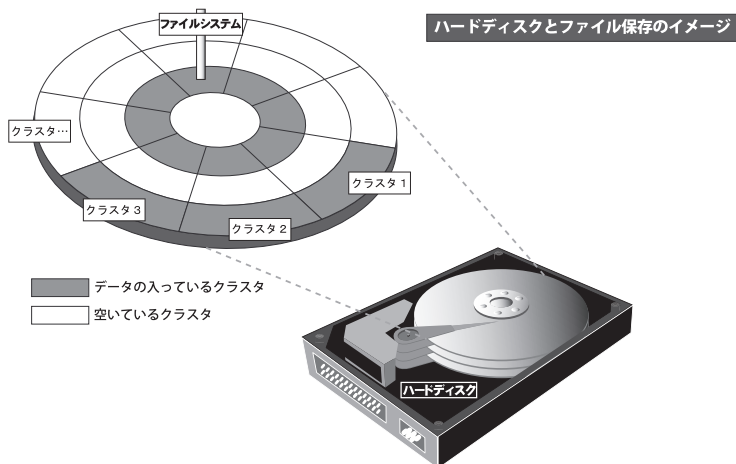
## 保存と削除の仕組み

まず初めにどのような仕組みでコンピュータがファイルを保存したり削除しているのか簡単に説明していきます。

コンピュータ上のファイル(データ)はハードディスクという装置に記録されます。ハードディスクの表面は、目に見えない程の小さな磁石で埋め尽くされた状態になっており磁石のS極、N極の配列を「データ」として扱っています。

ハードディスク上の無数の磁石は規則正しく区画を整理して、いくつもの区画を作っています。その区画整理をフォーマットといい、区画のことを「クラスタ」といいます。データはクラスタに格納され、クラスタ単位で管理されます。

ハードディスクには、各クラスタの位置とその中身を記録する住所録のような物があり、それをファイルシステムといいます。



ファイルシステムは、各クラスタに何のデータが入っているのかを管理しておりコンピュータはここ(ファイルシステム)で、現在ハードディスクに入っている全データを把握しています。

※ファイルシステムに登録されているファイルの情報がコンピュータ上では全てのファイルということになります。

次に、ファイルをゴミ箱に入れて削除した時にどのようなことが行われているかといいますと、実はファイルシステムに登録されているファイルの情報を消しているだけで、各クラスタに書き込まれているデータを消している訳ではないのです。通常、コンピュータはファイルシステムの情報を見てハードディスクの中身を把握していますので、ゴミ箱に入れて削除したファイルはコンピュータ上では無いことになるのです。

しかし、ファイルを復元するソフトを使用すると、ファイルシステムの情報は無視して直接クラスタを読むことが出来るのでコンピュータ上で無いはずのデータが出てきてしまうのです。

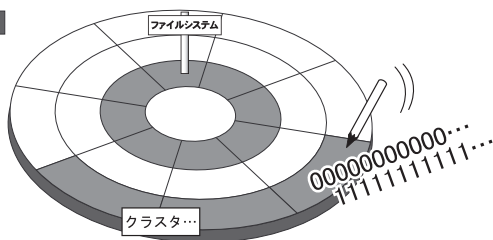
# データ削除の仕組み・復元の仕組み

## データ削除の仕組み

前項での説明のように、削除とは「コンピュータがハードディスク上にデータが無いことになってしまっているだけ」ですので、削除したはずのデータが格納されているクラスタに別のデータが格納されるまでは丸々データが残っていることになります。

本ソフトは、コンピュータ上でデータが無いはずのクラスタに0や1などデータの書き込みを繰り返すことによって以前のデータを完全に消すように出来ています。

ファイル抹消のイメージ



## 書き込みレベルについて

通常、本ソフトでデータを一度書き込みすると、復元ソフトからはほぼ読み取ることが不可能になりますが、特殊な方法としてハードディスクを分解し、ディスクの残留磁気の強弱を読み取る方法で以前のデータを復元させることができる場合があります。

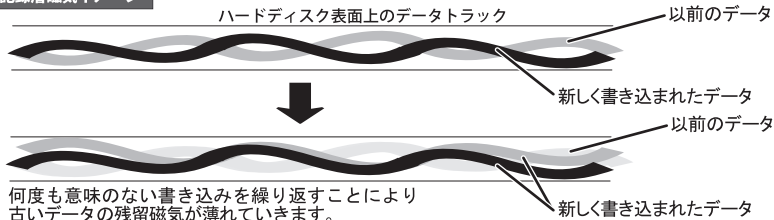
本ソフトは、そのような方法でも読み取り(復元)を困難にさせる為に、データの書き込み形式の選択や書き込み回数を複数回行うように設定することが出来ます。

また、ハードディスクにはDOS/Vパソコンからでは任意で書き込みできない領域があり、その領域に残っているデータも「ダミーファイル書き込み」機能を数回実行することによって書き換えられる可能性があります。

※ダミーファイル書き込み機能はハードディスクの空き領域に架空のデータを作成する機能ですので処理が100%付近まで進むと、ハードディスクの空き容量が無い旨のメッセージが出て「空き容量を増やしますか？」などのメッセージがでますが、そのメッセージはキャンセルして閉じてください。

また、ダミーファイル書き込み機能を使うときには、出来る限り他のアプリケーションは終了するようにしてください。極端に処理が遅くなったり、コンピュータがフリーズする可能性があります。

記録層磁気イメージ



米陸軍準拠方式 ————— 乱数1回→固定値 2回

NCSO準拠方式 ————— 固定値 3回

ゲートマン推奨方式 ————— 乱数4回→固定値27回→乱数4回

本ソフトでは固定値ではAもしくはZを書き込みます。

## 起動方法

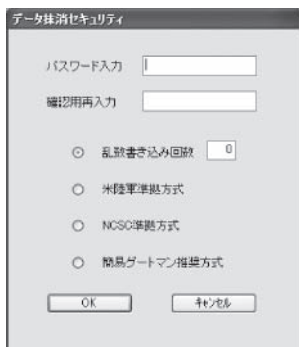
デスクトップ上のショートカットアイコンをダブルクリックするか「スタート」を押して「プログラム」→「De-net」→「データ抹消セキュリティ」→「データ抹消セキュリティ」をクリックするとソフトが起動します。

**初回起動時**は、最初にパスワードの設定を行うために設定画面が開きます。

パスワードは、削除の際簡単に操作が行われること、コンピュータ使用者以外の方や本ソフトの使用目的を知らずにファイルを削除してしまうことを防止する簡易的な機能です。

パスワード入力の手間を省きたい場合には何も入力しなくても結構です。

またパスワードを忘れた場合でも「設定」を押して再度新しいパスワードを入力することで、パスワードを再設定できます。



設定を押すと上のような画面が表示され、パスワード、書き込み方式を設定できます。

## 書き込み方式の選択

各項目の左側のチェックボックスにチェックを入れるとその選択した書き込み方式で削除されます。

書き込み回数が多いほど、残留磁気の読み取り方法でも復元しづらくなりますが、本ソフトでの処理時間は長くなります。

書き込み回数 ————— ここにチェックを入れると右のボックスに任意の書き込み回数(1~100回)を入れることが出来ます。

米陸軍準拠方式 ————— ここにチェックすると乱数1回→固定値 2回を書き込みます。

NCSC準拠方式 ————— ここにチェックを入れると固定値を3回書き込みます。

簡易ゲートマン推奨方式 ————— ここにチェックすると乱数4回→固定値27回→乱数4回を書き込みます。

※本ソフトでは固定値ではAもしくはZを書き込みます。



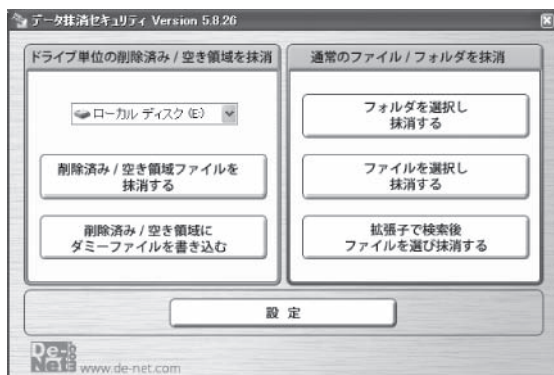
# 起動方法

## ご注意ください

- ※本ソフトでの、各処理の実行後は削除されたファイルを復元することはできません。
- ※本ソフトの処理中にファイルを保存した場合、正常に保存できない場合がありますのでご注意ください。
- ※本ソフトでの処理を行う際は起動しているアプリケーションはできる限り終了してください。特に大事なファイルを作成している最中など作業中に「削除済みの空き領域にダミーファイルを書き込む」の処理は絶対にお止めください。

## 起動方法

デスクトップ上のショートカットアイコンをダブルクリックするか「スタート」を押して「プログラム」→「De-net」→「データ抹消セキュリティ」→「データ抹消セキュリティ」をクリックするとソフトが起動します。



メイン画面

## ドライブ単位の削除済み/空き領域を抹消

既に削除されたファイル(復元できる可能性のあるファイル)に有効な処理です。

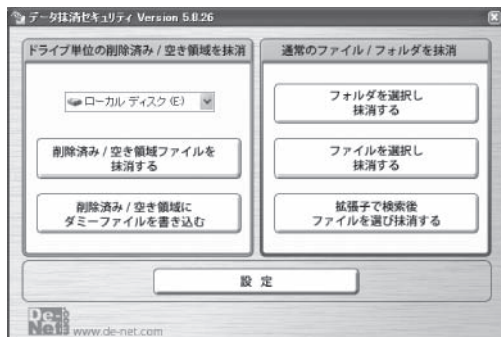
## 通常のファイル/フォルダを抹消

現在あるファイルやフォルダの削除を行うときに使用します。  
(上2つのボタンはショートカットへのドラッグ&ドロップと同じ処理です。)

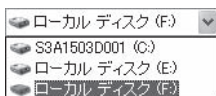
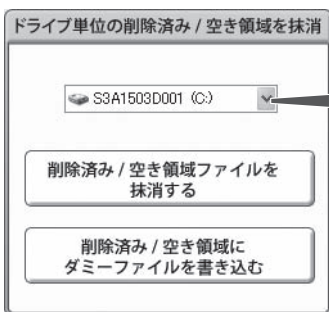
## 設定

パスワードや処理の方法を設定できます。

# 使用方法



メイン画面



抹消を行いたいドライブを選択して各処理のボタンを押してください。

※複数ドライブがある場合処理を行いたいドライブを間違えないようご注意ください。

## 削除したファイルを抹消する

「削除済み/空き領域ファイルを抹消する」を押すと上段に表示しているドライブの既に削除されているファイルを完全に抹消します。

## ダミーファイルの書き込み

「削除済み/空き領域にダミーファイルを書き込む」を押すとハードディスクの空き領域がいっぱいになるまで、適当なデータを書き込みます、この処理を数回行うことによりDOS/Vパソコンからでは、書き込めない領域にあるファイルにも書き込みする可能性があり、より確実に復元が不可能にすることができます。



削除ファイル抹消中の画面



ダミーファイル書き込み中の画面

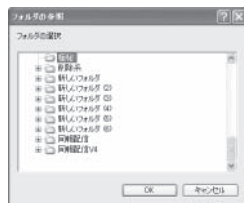
# 使用方法

## 通常のファイル / フォルダを抹消

フォルダを選択し  
抹消する

ファイルを選択し  
抹消する

拡張子で検索後  
ファイルを選び抹消する



フォルダ選択画面

ファイルを選択すると  
パスワード入力画面が  
表示されます。



パスワード入力後、確認メッセージで  
「OK」を押すと、抹消を実行します。



## フォルダを選択して抹消する

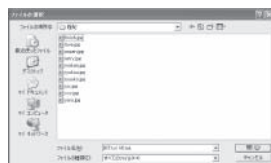
「フォルダを選択し抹消する」を押すとフォルダの選択画面が表示され、選択したフォルダ内に含まれる全てのファイルを抹消することが出来ます。

フォルダを選択して「OK」を押すと確認メッセージが表示されますので、更に「OK」を押すと削除を実行します。

パスワードを設定している場合入力画面が表示されパスワード入力後に確認メッセージが表示されます。

## ファイルを選択して削除する

「ファイルを選択し抹消する」を押すと現在あるファイルを選択して削除することが出来ます。



ファイル選択画面

ファイルを選択するとパスワード入力画面  
が表示されます。



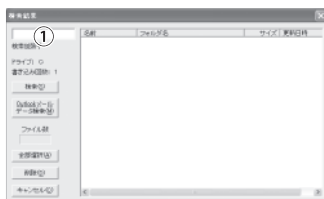
パスワード入力後、確認メッセージで  
「OK」を押すと、抹消を実行します。



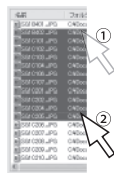
# 使用方法

## 検索抹消

「拡張子で検索後ファイルを選び抹消する」を押すと下の様なウインドウが出ます、削除したい拡張子を入力することにより同じ種類のファイルが一覧でき、まとめて削除することが出来ます。例えば画像のファイルを検索して削除したい場合「JPG」と入力して「検索」を押すと「JPG」ファイルを一覧しその中から指定して削除することができます。



## ファイルの複数選択方法



「Ctrl」を押しながらクリックするとクリックしたファイルだけ選択状態になります。

①でクリック、「Shift」を押しながら②でクリックすると①から②の間のファイル全てが選択状態になります。

①の部分に拡張子を入力して「検索」を押すと右側にドライブ内にある指定した拡張子が表示されます。表示された一覧の中から削除したいファイルを選択して「削除」を押して下さい。

## 拡張子について

拡張子とはコンピュータが、各ファイルの種類を見分けて、どのアプリケーションから開いたら良いかを判断するための記号です。例えば、エクセルのファイルはファイル名の後に「.xls」という拡張子がついています。コンピュータはこの「.xls」という拡張子を見てエクセルというソフトで開くファイルであること判断します。

拡張子は、コンピュータの設定によって表示されていない場合があります。WindowsXPの場合は、フォルダを開いたとき一番上の段に表示されているに「ツール」というボタンを押して、その中の項目の「フォルダオプション」を押してその中の項目の「表示」というタブの中の項目にある「登録されている拡張子は表示しない」という項目のチェックを外して「OK」を押すと、ファイルの拡張子が表示されるようになります。

## ドラッグ&ドロップによる抹消

ソフトをインストールするとデスクトップにショートカットアイコンが作成されます。削除したいファイルやフォルダをショートカットアイコンにドラッグ&ドロップすると復元出来ないように処理をして削除されます。

普段ゴミ箱に捨てていたファイルで、重要なファイル(復元されたくないファイル)の削除はこちらからシュレッダー感覚でご使用ください。

## 通常の削除



## 完全に抹消したい時



Q: デスクトップ上のゴミ箱を経由しない削除データを抹消することはできますか？  
(例：Outlook Express 等のメールソフト上で削除したデータ)

A: 本ソフトは、ファイルを選択して抹消を行うソフトです。  
プログラムソフト上で消したデータを抹消することはできません。

抹消できないデータの例

- ・メールソフト上のメールデータ
- ・Excel ファイル上で削除した、セルの入力内容
- ・テキストファイル中の削除した文字列

Q: 間違えて必要なファイルを抹消してしまった。

A: 本ソフトで抹消したファイルは、間違えてしまった場合でも元に戻すことはできません。

Q: ○○のファイルを抹消したら、パソコンの調子が悪くなった。

A: 本ソフトは復元をされては困るファイルを抹消するための処理を行うソフトです。  
お客様が指定したファイルを抹消したことで、他のアプリケーション及びパソコン自体が不調をきたしてしまっても弊社では一切の責任を負いかねます。  
抹消するファイルの指定の際には、そのファイルを本当に抹消しても問題がないかご確認ください。

事業所パックご購入の場合

Q: 複数台のパソコンで使用する場合の制限は？

A: 同一の住所内で、同一の事業者内の使用に限り無制限にインストールしてお使いいただけます。  
事業所パックのご使用に際してはライセンスキーの登録が必要になります。(パソコン毎ライセンスキーにつきましては 4 ページをご参照ください。)

使用の例

- ・同じ住所で同じ会社内での複数台のパソコンへのインストール・・・○
- ・同じ住所内だが、別の会社と一緒に複数台のパソコンへのインストール・・・×
- ・同じ会社だが、別住所の支社と一緒に複数台のパソコンへのインストール・・・×



# ユーザーサポート

## ユーザーサポートについて

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、お使いのパソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

## 問い合わせについて

お客様より頂いたお問合せに返信できないという事がございます。

問い合わせを行っているのにもかかわらず、サポートからの返事がない場合、弊社ユーザーサポートまでご連絡が届いていない状態や、返信先が不明(正しくない)場合が考えられます。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、『ご連絡先を正確に明記』の上、サポートまでお送りくださいますようお願い申し上げます。

また、印刷に関するお問い合わせの際には、お問合せ頂く前に、プリンタ等の設定などを今一度ご確認ください。

## 弊社ホームページ上から問い合わせの場合

弊社ホームページ上から、サポート宛にメールを送ることが可能です。

弊社ホームページ <http://www.de-net.com>

問い合わせページ <http://www.de-net.com/pc3/user-support/otoiawase/index.htm>

上記アドレスのページから『ご購入後の製品についてのご質問』をお選びください。

## 直接メール・FAX・お電話等でご連絡の場合

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「データ抹消セキュリティ」

○ソフトのシリアルナンバー

例:DE-XXX-XXXX-XXXXXX

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:WindowsXP SP2 WindowsUpdateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:InternetExplorer 6

・パソコンの仕様

例:NEC XXXX-XXX-XX PentiumIII 1GHz HDD 60GB Memory 64MByte

○お問合せ内容

例:□□□部分の操作について教えてほしい…等

○お名前

○ご連絡先(正確にお願い致します)

## 無料ユーザーサポート

E-mail: [info@de-net.com](mailto:info@de-net.com) / Tel: 048-640-1002 / Fax: 048-640-1011

サポート時間: 10:00~17:30 (土・日、祭日を除く)

株式会社デネット

〒365-0075埼玉県鴻巣市宮地3-1-39

※通話料等はお客様負担となります。ご了承ください。



<http://www.de-net.com>